

接続約款変更届出書

令和4年6月24日

総務大臣 殿

郵便番号 105-7529

住 所 とうきょうとみなとくかいがんにっしょうめ ばん ごう
東京都港区海岸一丁目7番1号

氏 名 そ ふ と ば ん く かぶしきがいしゃ
ソフトバンク株式会社
だいひょうとりしまりやく しやちょうしつこうやくいん けん しーいーおー みやかわ じゅんいち
代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮川 潤一

登録年月日及び登録番号

平成16年4月1日 第72号

連 絡 先



電気通信事業法第34条第2項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するので届け出ます。

実 施 期 日	令和 4 年 7 月 1 日
---------	----------------

(SB)接続約款新旧対照表

別紙

新	旧
別表 3 様式 様式第 1～18 <u>(別添 1 のとおり)</u> 附則 (略) <u>附 則(令和 4 年 6 月 23 日 MKS2206230000810001)</u> <u>(実施期日)</u> <u>この改正規定は、令和 4 年 7 月 1 日から実施します。</u>	別表 3 様式 様式第 1～18 <u>(別添 2 のとおり)</u> 附則 (略)

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

事前調査申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)
氏名

次の通り、貴社の網との接続等を行いたい(変更したい)ので、事前調査を申し込みます。

接続(変更)の概要	
協議事項に関する具体的内容	
接続(変更)希望時期	
連絡先 (担当者氏名、電話番号、メールアドレス)	

協議事項に関する具体的内容

1. 接続箇所									
(1) 接続形態			☐	直接接続		☐	間接接続(他通信事業者経由接続)		
接続希望形態に○印を記入									
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)									
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。									
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)									
相互接続点設置希望地域									
3. 接続対象地域等									
(1) 弊社接続対象地域									
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)			発信地域		ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)			接続対象	
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)			発信地域		ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)			接続対象	
4. 接続の技術的条件 (物理的、電気的、論理的条件)									
新たな技術的条件の有無			☐	有	☐	無	該当条件に○印を記入		
接続約款記載の技術的条件での接続の場合			接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。						
			ISUP 信号設定値						
			信号速度		☐	4.8kb/s	☐	48kb/s	
			回線留保	優先発ユーザ留保回線制御機能	☐	有	☐	無	
				両方向留保回線制御機能	☐	有	☐	無	
			該当条件に○印を記入						
接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合									

5. 電気通信設備の建設に係る事項			
	相互接続点ごとのトラヒック 需要予測	別紙 1 予測トラヒック値のとおり	
接続希望品目に○印を記入			
6. 接続端末種別			
	通話モード		
	64kb/s デジタル通信モード		
	SMS モード		
	パケット通信モード		
	5G(NSA 方式)パケット通信モード		
接続希望端末に○印を記入			
7. 接続形態			
別紙 2 接続形態のとおり。			
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)			
課 金 方 式	弊社発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)		距離区分
			時間帯区分
			端末区分
			その他 ()
希望課金条件に○印を記入			
9. MNP に係わる接続機能			
	MNP 転送機能		
	MNP リダイレクション機能		
接続希望機能に○ 印 を記入			

10. 番号方式(技術的条件集第 1 章第 1 条の分類を記載すること)			
分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号
11. 弊社事業者識別コード			
12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)			
13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)			
	毎月		
	その他		
14. 契約者情報の提供方法(接続約款第 97 条に基づくもの)			
	契約者情報照会(FAX)		
	異動情報		
希望情報に○印を記入			
15. その他			

様式第 1 別紙 1

弊社_____トラヒック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量 単位:アーラン(erl)			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む) 単位:秒				

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量 単位:アーラン(erl)			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む) 単位:秒				

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラヒック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

④：パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位:Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位:回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

⑤: 5G(NSA 方式)パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位:Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位:回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					
		発信事業者	経由事業者				着信事業者
		発信	経由 1	経由 2		経由 n	着信
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表					第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者					事業者間精算
			区間 1	設定者	...	区間 n	設定者	
1								
2								
3								
4								

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

事前調査申込書受付確認書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました事前調査申込みは、当社にて 年 月 日に受け付けましたので、
連絡いたします。

事前調査申込回答書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号で事前調査申込みのあった件について、下記のとおり回答しますので、宜しくお取り計らい願います。

なお 1 ヶ月以内に本件に係る接続申込みがない場合は、事前調査の回答は効力を失うものとします。

記

接続の可否及びその理由	
協議事項に関する具体的内容	
接続可能時期(接続約款第 11 条第 5 項に該当するときは、その理由を含む)	
費用負担の有無 (概算額及び内訳)	

接続申込書

号
年 月 日

殿

郵便番号

(ふりがな)
住 所

(ふりがな)
氏 名 (法人にあつては、
名称及び代表者の氏名)

弊社事前調査申込書(年 月 日付け 号)に対する貴社事前調査申込回答書(年 月 日付 号)
につきまして、貴社の電気通信事業法第 34 条第 2 項に基づく第 2 種指定電気通信設備に係る接続約款に基づき、回答
書の内容で接続を申し込みます。

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号で申し込んだ接続申込みにつきまして、下記のとおり取止めを申し込みます。

記

取止める内容

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込承諾書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました接続申込取止め申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続申込承諾書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました接続申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

接続用設備建設申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

年 月 日付け 号で行った接続申込みに関し、接続用設備の建設を下記により申し込みます。

記

申込内容
別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

年 月 日付け 号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり変更を申し込みます。

記

変更内容

旧	新

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込承諾書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設変更申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用設備建設中止申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

年 月 日付け

号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込みます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設中止申込承諾書

号

年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設中止申込につきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

完成通知書

号

年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました(接続用設備建設申込み・接続用ソフトウェア開発申込み)につきまして、接続用設備が完成いたしましたので通知します。

完成した設備の内容

接続用ソフトウェア開発申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

年 月 日付け 号で行った接続申込みに関し、接続用ソフトウェアの開発を下記により申し込みます。

記

申込内容
別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

年 月 日付け 号で申し込んだ接続用ソフトウェア開発申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込み
ます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込承諾書

号
年 月 日

殿

年 月 日付け 号でいただきました接続用ソフトウェア開発中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

対象設備の利用中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

接続約款第 31 条(協定事業者の申込みによる対象設備の利用中止等)の規定により、対象設備の利用中止を申し込み
ます。

記

変更内容

利用中止する対象設備の内容		記事
利用中止を希望する対象設備又は機能等	利用中止希望日	

以上

注1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

注2 対象設備の更改を申込む場合には、当該設備を新たに設置若しくは改修又は開発するための申込みを併せて行う
こと。

工事申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

接続約款第 34 条(その他の工事の請求)の規定により、その他の工事の実施を申し込みます。

記

申込内容

1.工事概要	
2.具体的な工事の内容	

以上

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

事前調査申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)
氏名 

次の通り、貴社の網との接続等を行いたい(変更したい)ので、事前調査を申し込みます。

接続(変更)の概要	
協議事項に関する具体的内容	
接続(変更)希望時期	
連絡先 (担当者氏名、電話番号、メールアドレス)	

協議事項に関する具体的内容

1. 接続箇所									
(1) 接続形態			☐	直接接続		☐	間接接続(他通信事業者経由接続)		
接続希望形態に○印を記入									
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)									
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。									
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)									
相互接続点設置希望地域									
3. 接続対象地域等									
(1) 弊社接続対象地域									
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)			発信地域		ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)			接続対象	
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)			発信地域		ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)			接続対象	
4. 接続の技術的条件 (物理的、電気的、論理的条件)									
新たな技術的条件の有無			☐	有	☐	無	該当条件に○印を記入		
接続約款記載の技術的条件での接続の場合			接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。						
			ISUP 信号設定値						
			信号速度		☐	4.8kb/s	☐	48kb/s	
			回線留保	優先発ユーザ留保回線制御機能	☐	有	☐	無	
				両方向留保回線制御機能	☐	有	☐	無	
			該当条件に○印を記入						
接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合									

5. 電気通信設備の建設に係る事項			
	相互接続点ごとのトラヒック 需要予測	別紙 1 予測トラヒック値のとおり	
接続希望品目に○印を記入			
6. 接続端末種別			
	通話モード		
	64kb/s デジタル通信モード		
	SMS モード		
	パケット通信モード		
	5G(NSA 方式)パケット通信モード		
接続希望端末に○印を記入			
7. 接続形態			
別紙 2 接続形態のとおり。			
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)			
課 金 方 式	弊社発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)		距離区分
			時間帯区分
			端末区分
			その他 ()
希望課金条件に○印を記入			
9. MNP に係わる接続機能			
	MNP 転送機能		
	MNP リダイレクション機能		
接続希望機能に○を記入			

10. 番号方式(技術的条件集第 1 章第 1 条の分類を記載すること)

分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号

11. 弊社事業者識別コード

--

12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)

--

13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)

	毎月	
	その他	

14. 契約者情報の提供方法(接続約款第 97 条に基づくもの)

	契約者情報照会(FAX)	
	異動情報	
希望情報に○を記入		

15. その他

--

様式第 1 別紙 1

弊社_____トラヒック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量 単位:アーラン(erl)			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む) 単位:秒				

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量 単位:アーラン(erl)			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む) 単位:秒				

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラヒック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

④：パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位:Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位:回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

⑤: 5G(NSA 方式)パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位:Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位:回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					
		発信事業者	経由事業者				着信事業者
		発信	経由 1	経由 2		経由 n	着信
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表					第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者					事業者間精算
			区間 1	設定者	...	区間 n	設定者	
1								
2								
3								
4								

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

事前調査申込書受付確認書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました事前調査申込みは、当社にて 年 月 日に受け付けましたので、
連絡いたします。印

事前調査申込回答書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号で事前調査申込みのあった件について、下記のとおり回答しますので、宜しくお取り計らい願います。

なお 1 ヶ月以内に本件に係る接続申込みがない場合は、事前調査の回答は効力を失うものとします。

記

接続の可否及びその理由	
協議事項に関する具体的内容	
接続可能時期(接続約款第 11 条第 5 項に該当するときは、その理由を含む)	
費用負担の有無 (概算額及び内訳)	

接続申込書

号
年 月 日

殿

郵便番号

(ふりがな)
住 所

(ふりがな)
氏 名 (人にあつては、
名称及び代表者の氏名)



弊社事前調査申込書(年 月 日付け 号)に対する貴社事前調査申込回答書(年 月 日付 号)
につきまして、貴社の電気通信事業法第 34 条第 2 項に基づく第 2 種指定電気通信設備に係る接続約款に基づき、回答
書の内容で接続を申し込みます。

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号で申し込んだ接続申込みにつきまして、下記のとおり取止めを申し込みます。

記

取止める内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込承諾書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続申込取止め申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続申込承諾書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

接続用設備建設申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で行った接続申込みに関し、接続用設備の建設を下記により申し込みます。

記

申込内容
別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名 印

年 月 日付け 号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり変更を申し込みます。

記

変更内容

旧	新

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込承諾書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設変更申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用設備建設中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名 

年 月 日付け 号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込みます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設中止申込承諾書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

完成通知書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました(接続用設備建設申込み・接続用ソフトウェア開発申込み)につ
きまして、接続用設備が完成いたしましたので通知します。

完成した設備の内容

接続用ソフトウェア開発申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で行った接続申込みに関し、接続用ソフトウェアの開発を下記により申し込みます。

記

申込内容

別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名 

年 月 日付け 号で申し込んだ接続用ソフトウェア開発申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込み
ます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込承諾書

号
年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続用ソフトウェア開発中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

対象設備の利用中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 31 条(協定事業者の申込みによる対象設備の利用中止等)の規定により、対象設備の利用中止を申し込み
ます。

記

変更内容

利用中止する対象設備の内容		記事
利用中止を希望する対象設備又は機能等	利用中止希望日	

以上

注1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

注2 対象設備の更改を申込む場合には、当該設備を新たに設置若しくは改修又は開発するための申込みを併せて行う
こと。

工事申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 34 条(その他の工事の請求)の規定により、その他の工事の実施を申し込みます。

記

申込内容

1.工事概要	
2.具体的な工事の内容	

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。